

江戸川沿川 篠崎公園地区



No.26

2011/8/16
江戸川区土木部
沿川まちづくり課連絡先：推進第二係
Tel5664-2616

『高規格堤防の見直しに関する検討会』で意見の取りまとめが発表されました

国土交通省では、本年2月から学識経験者を委員とした「高規格堤防の見直しに関する検討会」を開催しており、8月11日に開催された「第6回高規格堤防の見直しに関する検討会」において意見が以下のとおりとりまとめられました。国土交通省では、この見直し検討のとりまとめについて、平成24年度予算に反映するとしています。

高規格堤防整備の抜本的見直しについて（とりまとめの概要）

1. 高規格堤防整備の抜本的見直し

- ・首都圏及び近畿圏は人口・資産が集積しており、施設の計画規模を上回る洪水に対し、堤防決壊による壊滅的な被害を回避するために、高規格堤防を整備してきたところ。
- ・昨今の厳しい財政状況の中、「事業仕分け」において完成までに多くの費用と時間を要する等の指摘をうけて、平成24年度概算要求までに事業スキームの抜本的見直しを行い、平成24年度予算に反映することとしたところ。

2. 従来の高規格堤防整備区間の今後の整備のあり方

- ・指摘を踏まえて、首都圏及び近畿圏の人口・資産の集積している地域を防護するために、全て高規格堤防により整備するというこれまで考え方を、以下のように抜本的に見直す。
- ・越水にも耐えられる高規格堤防は、「人命を守る」ということを最重視し、整備区間を「人口が集中した区域で、堤防が決壊すると甚大な人的被害が発生する可能性が高い区間」(※)に大幅に絞り込んで整備するとともに、その他の区間については、越水には耐えられないものの浸透・侵食等に対応しうる堤防強化対策を積極的に実施することにより、早期に地域の安全度の向上を図る。

(※) 例えば、ゼロメートル（海面下）地帯や密集した市街地で浸水深の大きい地域を防護する区間など

3. 高規格堤防整備手法の見直しによるコストの縮減等

- ・まちづくりサイドにインセンティブを与える手法（土地の有効利用と高度化）を活用して整備。
- ・工法や移転方式等の見直しによるコストや工期の縮減。

4. 高規格堤防整備に係る留意事項

- ・まちづくりとの連携・調整の強化。
- ・河川整備計画に位置付けて計画的に実施。
- ・事業に着手もしくは調整が進捗している箇所についての適切な対応。
- ・社会経済情勢等の変化に応じた整備区間の適切な見直し。

※上記は、国土交通省HP『高規格堤防の抜本的見直しについて（とりまとめ）』より転載いたしました。

●『高規格堤防の見直しに関する検討会』HP アドレス

【URL】 http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/koukikakuteibou/index.html

●『高規格堤防の抜本的見直しについて（とりまとめ）』についてHP アドレス

【URL】 http://www6.river.go.jp/riverhp_viewer/index.jsp?cont=press

本区としては、今後ともスーパー堤防事業の継続を国に強く要望するとともに、具体的な事業の実施に向け積極的に取り組んでまいります。

個別相談においでください

今後、地域の皆様に、事業スケジュールや土地区画整理の事業内容などについて、1件1件個別にお話しさせていただきます。

皆様の生活再建を第一に事業を実施してまいります。何かご不安、ご不明なことがありましたら何でも結構です。皆様の声をお聞かせください。



ご連絡ください

相談窓口は平日では夜間も、また土・日・祝日も対応いたします。

※事前にご連絡いただければ、ご希望の日時に予約をいたします。

平日は午後5時までに、土・日希望の方は金曜までに、祝日希望の方は前日までにご連絡ください。

※ご希望であれば、ご自宅にうかがうこともできますので、お申し出ください。

<ご連絡・お問い合わせ先>

えんせん

沿川まちづくり課 推進第二係

篠崎地区まちづくり事務所

TEL 5664-2616

※お電話は平日午前8時30分から午後5時までの間にお願いします。

【URL】 <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/gyosei/toshikeikaku/machidukurijoho/index.html>